

シングルママのためのお部屋探し

豊島区は今年度、「豊島区居住支援協議会」を設立し、居住場所に困っている方などに民間賃貸住宅等への円滑な入居を推進するための支援活動をはじめました。

その取り組みのひとつとして、小学校低学年までの子供を持つシングルママ向けの居住支援事業を実施します。

すぐに入居可能な住居をご紹介するとともに、入居後の暮らしの応援をしていきます。

引っ越しをご検討されている方、物件探しで困っている方、新しい場所で暮らしたい方など、住まいを探していらっしゃるシングルママにピッタリのサポートです。説明会は保育つき。

お子さまと一緒にでも安心ですよ♪参加費は無料です。ふるってご参加ください。

●時間

第1回 2月10日（日曜日）10時～

第2回 2月24日（日曜日）10時～

●場所（1回目と2回目は場所が違います！）

第1回 池袋第三区民集会室（池袋3-29-10）

池袋図書館の隣。当日は公園でフリーマーケットもあります

第2回 勤労福祉会館4階研修室2（西池袋2-37-4）

●お申し込み

お名前とご連絡先、お子さまのお名前と年齢を添えて、下記までお申し込み下さい。

ご質問も下記で受け付けます。

「としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト」

担当 小山・河野

電話 050-5539-7905 Eメール npolittleones@gmail.com

主催 としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

共催 豊島区居住支援協議会（豊島区都市整備部住宅課）電話 3981-2655



豊島区居住支援協議会について

○ 居住支援協議会とは

居住支援団体（NPO など）や不動産業者、自治体など関係者が連携し、高齢者・障害者・子どもを育成する家庭など居住場所に困っている方に対して民間賃貸住宅等への円滑な入居の促進を図る取り組みを行います。

○ 豊島区居住支援協議会が設立された背景について

シングルマザー世帯用として、住宅課が提供している主な住宅としては、区営住宅、福祉住宅がありますが、これらの住宅は空き室がなかなか出ないことや入居基準にあと少しで該当しない世帯が多数あること、また、公営住宅を建設するには多額の費用がかかるといった財政上の課題などがあります。

その一方で、区内には民間賃貸住宅の空き物件が多数存在しており、住宅の需給関係のミスマッチングが社会問題となっています。こうした状況を解消する取り組みとして昨年7月に豊島区居住支援協議会を設立しました。

○ 本モデル事業と区住宅課との関わり方について **重要**

豊島区居住支援協議会は今年度、居住支援に向けた3つのモデル事業の公募を行ったところ、7団体等から事業の提案をいただきました。今回の「シングルママのためのお部屋探し」はその取り組みのひとつになります。

本事業は、「としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト」が行うモデル事業であり、豊島区住宅課が直接実施する事業ではありません。

事業提案者である本プロジェクトが主体となって居住支援にかかるサービスを提供し、住まいの課題が発生した際には入居者のみなさんや居住支援協議会と連携を取りながら解決策を図ることで、入居支援事業を大きく育てていくことを想定しています。

この取り組みは、すでに完成しているものではなく、協議会としても初めての試みですので、不慣れなところや入居後に運営などのルールを定めていくこともあるかと存じますが、その都度、入居者のみなさんと本プロジェクトの実施団体及び居住支援協議会が連携して取り組んでいきたいと考えています。

こうした前提の事業であることをご理解いただけますようお願い申し上げます。

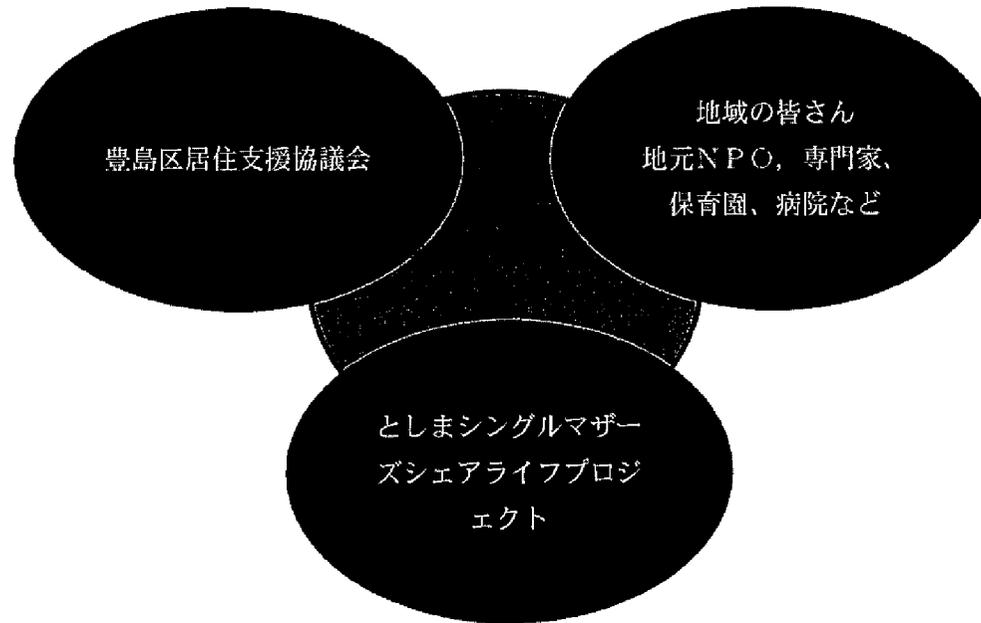
としまシングルマザーズ シェアライフプロジェクト

河野敦子（個人）・小山訓久（NPO 法人リトルワンス代表）

としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

事業目的

シングルママの、自立支援と相互支援のシステムを提供することによって、ママと子供達が生き活きと豊かな生活を送るサポートをしていきます。将来も継続して地域で健やかに生活できる環境と住まい獲得をスムーズにする仕組み作りを目指しています。住居を提供するだけの従来型のシステムから一歩前にでて、住まいであり、新しい基盤を提供し、生活と人生の拠点を地域みんなで作っていきます。



としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト



メリット1 住むのがラク♪

池袋徒歩15分圏内 閑静な住宅地

4月から入居可能

初回入居者限定礼金・敷金 協議会が全額負担
お引っ越しの際には、最初の月の家賃のみ。



メリット2 住んでから安心♪

ママが帰宅するまでの保育・見守り・食事提供

子どもを地域で育てる「あたたかいご近所」

学校、NPO、幼稚園、病院など地域のつながり



メリット3 住み続けるとプラス♪

困った時にすぐに聞ける生活相談

ライフアップのサポート、キャリアアップ相談

子どものための「学びの機会」を提供





としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

事業内容

小学校低学年までの子供を持つシングルママの家庭を対象に、住居を提供します。
また、入居者と地域のための必要なサービス（例えば、保育・食事提供・補習塾、母親を対象とした自立のためのファイナンスセミナー等）の開催を予定しています。



1. 住居の提供

- ・現在池袋2丁目のマンション2～4階5室提供可能（別紙1を参照）
- ・305号室（別紙1の裏面参照）は保育スペースを兼ねる（検討中）
- ・初回入居者限定礼金・敷金 協議会が全額負担
- ・入居希望者との面談有り→安全性の確保

2. 生活のサポート～居住者相互援助のシステム作りとその提供～

- ・ママが帰宅するまでの保育・見守り・食事提供→子供の安全とママのキャリアアップやりフレッシュ
- ・上記物件の地域性について（別紙2参照）
 - 物件一階に居住支援協議会員のNPO事務局
 - 近隣に池袋小学校・区立池袋幼稚園・区立池袋第5保育園・区立第3保育園・区立池袋図書館
関野病院・みらい館大明・みんなのえんがわ 池袋
 - 見守り体制の充実・地域のつながり

としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

3. 自立支援

- 居住者の親や地域住民を対象に、経済的及び社会的自立と豊かさ为目标とする勉強会、サロン、セミナー等の開催
- 区やNPOとの協力の下、居住者への生活相談、自立支援等を実施
- 特定非営利活動法人リトルワonzの協力（別紙3参照）

4. 教育支援

- 居住者の子供と地域の子供の為に総合学習の場を提供。
- 定期的に子供の為に寺子屋的な「学びの機会」を開催。

*記載の費用 75,000 円又は 88,000 円は、住居費用だけでなく上記サポートサービス（一部除外）を含めた費用です。

～貯金とキャリアアップを実現し、自立した未来へ～

事業の成り立ち

1. 本企画の理念・・・「つながって生き抜く」
2. 企画立ち上げのきっかけ・・・失敗から生まれた企画
3. 支援の目的・・・経済的、社会的自立と精神的安定の実現
4. 地域のつながりと貢献
5. ひとり親家庭がより豊かに生きるために

ご清聴ありがとうございました。

別紙2 近隣区域地図

Aの場所が物件になります。

近隣に池袋小学校・区立池袋幼稚園・区立池袋第5保育園・区立第3保育園・区立池袋図書館
関野病院・みらい館大明・みんなのえんがわ 池袋



としまシングルマザーズシェアライフプロジェクト

別紙3 特定非営利活動法人 リトルワonz

企業からの協力によるイベントやセミナー、自主企画、地域自治体との協働など、継続的に活動をしています。

シングルマザーの自立支援（イベント企画運営、アンケート調査など）

シングルママパパ、子供たちのためのイベント企画と運営（アロマセラピー、BBQ、料理講座など）

子供の貧困の啓発活動を主にしている団体としては、日本で初の組織です。



親子英語教室



親子料理教室



親子BBQ



メイクアップ教室